

令和4年度 第 1回 創徳中学校 学校運営協議会 実施報告書

1 日 時 令和4年5月13日(金) 19:00 ～ 20:20

2 場 所 会議室

3 あいさつ(学校長, 委員長)

4 協議内容

(1) 本校教育活動について【学校長より】

- ・学校経営改革方針をもとに説明

本校の課題①不登校生徒が多い。要因はさまざまであるが、新たな不登校を生まないように、学校が安心して温かい雰囲気の中で、子どもたちが過ごせるようにしなくてはいけない。そのために、教職員が子ども目線で子どもの相談に気軽にのり、子どもたち同士のつながりも温かい雰囲気で仲間を迎え入れるような関係づくりをめざしていきたい。②学力の向上について、(全国学力・学習状況調査やみえスタディ・チェックの結果をもとに説明を行う。) 全国平均正答率や三重県平均正答率を下回っている部分に力を入れていきたい。また、みえスタディ・チェックの結果、昨年度は1回目より2回目は点数が大幅に上がった教科があった。それは、今までできなかった問題に重点をおき、取り組んだことや数学においてはティーム・ティーチングを行った成果であると考え。

『令和3年度鈴鹿市「安心して学べる学校を目指して」アンケート12月』について、20「クラスでは安心して学ぶことができる」、21「クラスの仲間は、わたしのよいところやがんばりを認めてくれる」という項目で約90%の生徒が肯定的に答えている。このことから仲間通しのつながりは温かい部分があったり、相手を認める部分があったりすることがわかる。また、25「学校の先生は、勉強や学校生活についてきちんと指導してくれる」、26「先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う」という項目も約90%の生徒が肯定的に答えている。このことから先生方も生徒一人ひとりのことを考えながら、寄り添った指導をしていることがわかる。今後も生徒との信頼関係を築きながら、子どもたちの居場所づくりや学力向上につなげていきたいと思っている。

(2) その他

- ・学校評価アンケートについて【教務より】

今年度は、書式を変えていく。授業を見ていただいて評価していただく予定である。

- ・学校支援ボランティアの活動について

今年度も学校修繕や交通安全をお手伝いいただけたらと思っている。

意見交換での学校への意見や要望等

○全国学力・学習状況調査やみえスタディ・チェック等の点数で判断してしまいがちですが、日ごろから点数を取るために指導をしていただけたらと思います。

○不登校生徒の卒業後の進路について、高校卒業後の進路はどうなっているかを追うこ

とも必要ではないか。不登校になっていても、将来働いている人もいる。

- 「定時退校日を月2日設定した日の定時に退校できる職員の割合92%をめざす。」という本年度の行動計画について、なぜ100%ではないのか。業務用携帯はないのか。企業では、今は時間内にどれだけ仕事ができかが評価される時代である。
- デジタル化になっているのに、紙で資料が出るのは、どうなのか。余分な時間を減らして子どもたちに寄り添った関係づくりのために時間を使っていただきたい。子どもたちと向きあっていたきたい。
- コロナ対策を行って、体育祭が行われていて、とても力をいただいた。
- 東側の校舎内のトイレがきれいになったので、子どもたちも喜んでいるので、ありがたい。
- 外用トイレが、見た目と臭いで不評である。何とかならないか。
→要望は毎年出している。

5 教育委員会より

- 中学校区でのコミュニティ・スクールの取組を充実させてほしい。
- 学校支援ボランティアの取組は、この2年間コロナで人数も縮小されている学校が多いが、地域の方々に協力していただき、できるところからしていただけたらよいと思う。
(修繕や環境整備等)

6 その他

- 連絡事項
 - ・メール配信システムの登録について
 - ・本年度の学校運営協議会の日程について（年間6回を予定）
 - ・本日の配布物の確認
- 次回 令和4年 7月15日（金） 19:00～ 創徳中学校 会議室